

## デジタルトランスフォーメーション(DX)時代のデータ キュレーションと情報管理

Imker, Heidi  
University of Illinois at Urbana-Champaign

Mischo, William H.  
University of Illinois at Urbana-Champaign Library

Wiley, Chris  
University of Illinois at Urbana-Champaign

Schlembach, Mary C.  
University of Illinois at Urbana-Champaign Library

他

<https://hdl.handle.net/2324/4738597>

---

出版情報 : 2021-12-09. University of Illinois Urbana Champaign  
バージョン :  
権利関係 :

Kyushu-Illinois Strategic Partnership Colloquia Series :

デジタルトランスフォーメーション(DX)時代のデータキュレーションと情報管理

Talk #8 (Kyushu)

# 日本の大学において研究データ管理を 実現させるための研究

石田栄美

准教授,

統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻 (iSchool)

附属図書館研究開発室



九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

## 日本の大学における研究データ管理の実現のために

- 研究データ管理サービスの日本型モデル構築
- 研究データ管理サービスを担う人材の育成
- 今後の研究データ管理の在り方

# 日本型研究データ管理サービスモデルの構築の必要性

## 米国の状況

- 米国の大学図書館における研究データサービスの実態調査
  - 130研究大学図書館（カーネギー分類R1）のうち96.9%で研究データ管理サービスに関するウェブページが存在<sup>\*1</sup>
  - 主要なサービスの把握<sup>\*1</sup>
  - 研究データサービスに従事するスタッフのジョブタイトル調査<sup>\*2</sup>

## 日本の状況

- 大学における研究データサービスは未確立
- 人材の不足
  - 研究データサービスを担う専門人材
  - サブジェクトライブラリアン

1. 姜敏. 「大学図書館における研究データ管理サービスの検討: 北米の大学図書館ウェブサイト調査をもとに」 2020年度九州大学統合新領域学府ライブラリー専攻修士論文. 2021.03

2. Jiang, M., Ma, X., Ishita, E., Watanabe, Y., "Staff Job Titles in Research Data Services in Academic Libraries in the USA". In proceedings of 16th iConference 2021, 8 pages, 2021.03.

# 研究データ管理サービスを担う人材育成の必要性

- 研究データ管理のための人材育成
  - 図書館職員など実務者の育成
  - 研究者の育成
  - 学生の教育
- 日本における研究データ管理支援人材の育成
  - 大学図書館員やURAを想定した教材 → 開発・提供
  - 学部や大学院での体系的な育成プログラム → 未開発
    - 日本現状に沿った育成プログラム
    - 体系的なプログラムの開発
    - 実践の場と教育・研究の場との協働

1. 姜敏. 「大学図書館における研究データ管理サービスの検討: 北米の大学図書館ウェブサイト調査をもとに」 2020年度九州大学統合新領域学府ライブラリー専攻修士論文. 2021.03
2. Jiang, M., Ma, X., Ishita, E., Watanabe, Y., “Staff Job Titles in Research Data Services in Academic Libraries in the USA”. In proceedings of 16th iConference 2021, 8 pages, 2021.03.

## 今後の研究データ管理の在り方

- 大学の研究室における研究データ管理の必要性\*<sup>1</sup>と実態調査\*<sup>2</sup>
  - 個人で研究データを管理
  - 研究データの10年保存など大学の大きな方針は存在
  - 研究データ管理に関する組織的・実践的な管理体制が未確立
- 現時点で課題となっている管理方法に対する改善

## 今後の研究

- 持続可能な研究データ管理の在り方の検討
  - 研究プロセスの変化
  - 様々な種類・フォーマットの研究データ
  - 研究データ生産時からの管理

1. Nishida, E., Ishita, E., Watanabe, Y., Tomiura, Y., "Description of Research Data in Laboratory Notebooks: Challenges and Opportunities". In Proceedings of ASIS&T, 57(1), 3 pages, 2020.10.

2. 西田瑛美. 「大学の研究室における研究データの組織化に関するガイドラインの提案」 2020年度九州大学統合新領域学府ライブラリー専攻 修士論文. 2021.03

## 今後の課題

- 実践と研究との協働
  - インターンシップ等の導入
  - 人材育成プログラムの開発
- イリノイ大学から学べることは？
- イリノイ大学と協働できることは？
  - 実践面での協働
  - 研究面での協働